



1/20
(金)

町議会と商工会の懇談会 長島を盛り上げるために

1月20日、長島町議会議員と長島町商工会理事の懇談会が商工会本所で開催されました。

これは町議会と商工会の意見交換の場を設け、商工会への理解を深め、地域経済の活性化を目的に実施。

当日は議会議員7人と商工会理事12人で、コロナ禍による経済環境の変化に対するアンケート結果の報告や各テーマに沿った意見交換を行いました。

木場盛二商工会会長は「議員のかたがたと活発

懇談会の様子



な意見交換ができた。商工会としても長島を盛り上げていけるよう努力したい」と語りました。

1/21
(土)

地域食堂を開催 楽しく交流する場

1月21日、唐隈自治公民館で地域食堂が開かれました。

これは長島町ひとり親寡婦福祉会「すいせんの会」と唐隈コスモスサロンの共同で開催され、子どもから高齢者まで集い、楽しく交流することを目的に実施しました。

当日は育成会の児童生徒や保護者など21人が参加。各団体や個人から提供された食材を使用したカレーやコロッケなどが振る舞われ、唐隈地区の独居高齢者15人の自宅にも配食されました。

提供された料理を楽しむ参加者



参加した小寄夏希君は「地元の食材がうまく料理されていておいしかった」と喜んでいました。

1/26
(木)

全国学校給食週間 地元食材を楽しんで



地元食材を使用して給食を調理

1月24日から30日は全国学校給食週間で、学校給食の意義や役割についての理解や関心を高めるため、さまざまな取り組みが行われています。

長島町立学校給食センターでは、普段から地元の食材を使用していますが、期間中は特に地産地消に力を入れ、サツマイモや牛肉、ブリ、アオサなどを取り入れた献立にしました。

取り組みを広く知ってもらえるよう、食材紹介のポスターを作成し、各学校に配布。各食材の生産者の声も併せて紹介されました。

同センター栄養士の福留みずきさんは「長島の子どもたちが地元の食材を使用した給食を楽しんでもらえたら」と話しました。